

# 強さ健在！ 普代中

## テニス(個人)・バド・ソフトで優勝

平成17年度久慈地区中学校新人大会が9月23から25までの3日間、久慈管内の市町村を会場に行われました。

普代中学校(木村利光校長、生徒104人)は、ソフトテニス女子の個人、バドミントンの個人と団体、ソフトボールで見事優勝。ソフトテニス女子団体も3位と健闘し、3競技、5種目で県大会のキープを手にしました。

野球は準決勝で三崎中に1-0で敗れ健闘むなしく3

位。県大会出場とはなりません。県大会出場とはなりません。女子バスケットボールは一回戦負け、ソフトテニス男子は団体が予選リーグ敗退、個人は3回戦で敗れました。

### テニス、個人優勝

ソフトテニスは久慈川近隣公園テニスコートで行われ、普代中女子ソフトテニス部(立白真末部長、部員6人)は個人戦、松葉沙織・深渡麻衣ペアが5回戦を勝ち抜き、

決勝では宇部中を4-1で破り、着実に強豪を退け優勝し、県大会出場を決めました。同ペアは6月に行われた地区中総体でも3位、9月10日に行われた50回宮古市ソフトテニス協会杯大会でも優勝する実力。県大会でも十分上位を狙えます。

団体戦は予選リーグを1勝1敗で決勝リーグへ進出。準決勝で長内中に2-1で負けましたが、3位決定戦で宇部中を2-0で破り3位。県大会出場となりました。

### バドは完全優勝

社会体育館が会場のバドミントン部は(羽場勇也部長、部員10人)は、久慈管内に普代中と久慈中しかなく、本大会も久慈中との直接対決となりました。

団体戦では二部決勝で長内中に2-1で勝ち、決勝でも3-0で圧勝、優勝を決めました。個人戦ダブルス決勝も、普代中同士の戦いでしたが、2年の羽場勇也・星野瑞喜ペアが同年の坂下昌汰・中村耕平ペアを2-0で破り優勝しました。県大会へは2ペアとも出場します。

### ソフト5年ぶり

中同士の対決。澤口卓弥が古沼健を2-0で破り優勝しました。県大会へは2人とも出場します。



監督、コーチと県大会出場を喜ぶ女子ソフトテニス部



団体、個人シングルス・ダブルスで完全優勝のバドミントン部



5年ぶりの地区大会優勝を果たしたソフトボール部

※写真提供普代中学校

1、2年の新体制で臨んだ本大会。練習期間は約2、3カ月と短かったのですが、先輩にバトンタッチされた普代中の強さは健在でした。県大会はソフトボールとソフトテニスが10月15、16の両日、一関市を主会場に、バドミントンは11月19、20の両日、水沢市を会場にそれぞれ行われます。(敬称略)